



令和2年度 芦城中学校 学校だより

# あしぶえ



令和2年11月 4日  
校長 藤田 信宏

## 「やる気」を育む

生徒会主催行事「芦FES」が終わり、これからは3年生は受験に向かって、1・2年生は学期末に向けて、気持ちを切り替えて学習を中心とした落ち着いた生活を送ってほしいと思います。

そこで、月例集会では、「やる気」について話をしました。ベストセラー「頭の体操」の著者、心理学者の多湖輝氏は次のように言っています。

『やらないうちは嫌だと思っていることでも、いざ始めてみるとそれが習慣となって、今度はやらないと気分が落ち着かなくなるのが人間です。』

興味というのは、頭の中で考えるよりも、行動することの中からより簡単に発見できるのです。勉強への興味がわからない、勉強が嫌いだなどと思わずらうよりも、イヤイヤながらも毎日続けてみると、意外なところに勉強の面白さを発見できるはずです。』

ここで言わんとしているのは、「ルーティン (routine) ・習慣化」が重要だということです。「ルーティン」は「やる気」を育てていくとも考えられます。生活の中に「ルーティン」を取り入れると、余計なことは考えずに、落ち着いて集中して物事に取り組むことができるというわけです。これを中学生の生活に応用するとしたら、例えば「〇〇時になったら机に向かい、△△の教科を□□までやる。」と決めて実行し、毎日続けていくことです。決まり事として取り組むことで大きな効果・成果が期待できます。

また、お子さんのやる気を高めるには、日頃から学習への取組や頑張っていることをほめてあげることが大切です。是非温かい励ましをお願いいたします。

## 食事をおいしく、楽しくするために ～マナー給食～

ナイフ・フォーク・洋皿を使用した食事を体験することを通して、食事のマナーを知り、他の人への心配りを考える機会とするために、2年生でマナー給食を行いました。例年ならグループになって食べますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1テーブル2人掛けで前を向いて食べました。テーブルマナーを意識しながら、おいしく給食をいただきました。



## 絆を深めて その先へ ～芦FES～

10月30日（金）、小松運動公園 末広体育館（義経アリーナ）で生徒会主催「芦FES」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため運動会や文化祭が中止となり、その代替として生徒会が企画・運営して開催されました。

スローガンは、「笑” タイム！～絆を深めて その先へ～」。縦割りの団を編成し、団対抗で競技や演技を競いました。各団3年生を中心によくまとまり、笑顔あふれるイベントとなりました。全校生徒の絆がより一層深まりました。



## 栄光を讃える

- 石川県クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 優勝 FC小松  
樹本 清斗 重吉万太郎 林 瞭
- 裏千家茶道 奨励証 下出 采華 川島陽菜佳 大橋 未羽  
湯井亜優奈 鏡谷 亜依 大杉 直理
- DANCE Team部門 U-15 3位 足田 詩桜 (Cool Dias)
- 加賀地区中学校新人陸上競技大会 男子走高跳 3位 打田 大輝  
男子110mH 7位 鈴木 大晴
- 早寝早起き朝ごはん運動 「わたしの朝ごはん」部門 入賞 朝井まひわ
- Japan Ballet Competition 愛知2020 【CO4】クラシックバレエ小6・中1女性部門  
10位 (左右木健一審査員特別賞 針山愛美審査員特別賞) 福本 花星

